

紙ねんどと芯材を使ってチリンチリンと涼しい音のするパイプ風鈴をつくってみましょう

# パイプふうりんをつくろう

## 作品づくりのオススメポイント

- 季節感のある風鈴の作品が芯材を使って簡単にできます。
- 紙ねんどで製作する部分が少ないので小さなお子様でも短い時間でつくる事ができます。
- 完成した作品を児童が持って帰って自宅などで使う事ができます。



## 用意するもの



- パイプふうりん紙ねんどセット
- ねんど板
- ヘラ
- 絵の具
- 色鉛筆



1  
ねんどで芯材を包むようにはりつけます。

**POINT** 底の部分と上のモールが通る穴は開けておきます。



2  
細かい部分をつくり、ねんどを乾燥させます。

**POINT** ねんどは押し付けるだけでなく、回りをしっかりなじませます。



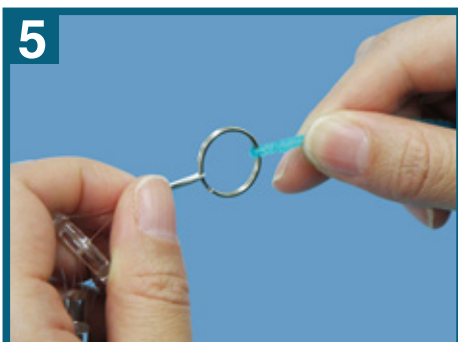
3  
ねんど乾燥後、絵の具で色を塗ります。

**POINT** 仕上げにニス塗るとツヤが出て絵の具がはがれず作品が長持ちします。



4  
短冊に色鉛筆やマーカーで絵などをかきます。

**POINT** 短冊にシールを貼ったりしてオリジナルの短冊を製作しましょう。



5  
パイプふうりんのリングにモールを結び付けます。

**POINT** パイプふうりんは袋から出しておきましょう。



6  
モールを芯材の作品の穴に通し完成です。

**POINT** 穴がふさがっている場合はつまようじなどで穴をあけます。

